

2023年度

入学試験要項

＜総合型選抜 A O入試＞

＜インターネット出願サイト＞



[本学ホームページ]

＜インターネット出願マニュアル＞



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、掲載内容から変更が生じる可能性があります。最新の情報は、摂南大学ホームページの「入試情報サイト」にて随時掲載しますので、出願される際は、必ず事前にご確認ください。

目 次

1. 募集学部・学科・人員	1
2. 選考方法等	
(1) 法学部	2
(2) 国際学部	6
(3) 経済学部	9
(4) 経営学部	12
(5) 理工学部	15
(6) 薬学部	24
(7) 看護学部	27
(8) 農学部	30
3. 全学部・学科共通事項	
学習成績の状況の取扱いについて	33
出願要領	33
受験票	37
第2次選考出願可否通知日（Web 合否照会）	38
合否発表日（Web 合否照会）	38
入学手続	39
個人情報の取扱い	40
学費および委託徴収金	41
受験上の注意	43
受験上の配慮申請について	44
アドミッション・ポリシー	45
準備物チェックリスト	48

※綴じ込み書類

●志望理由書

募集学部・学科・人員

学 部	学 科	人 員
法学部	法律学科	8 人
国際学部	国際学科	15 人
経済学部	経済学科	8 人
経営学部	経営学科	8 人
理工学部	生命科学科	3 人
	住環境デザイン学科	2 人
	建築学科	2 人
	都市環境工学科	2 人
	機械工学科	3 人
	電気電子工学科	2 人
薬学部	薬学科	10 人
看護学部	看護学科	3 人
農学部	農業生産学科	3 人
	応用生物科学科	3 人
	食品栄養学科	3 人
	食農ビジネス学科	4 人

【注意】1. 募集は学科別に行います。

2. 法学部・経済学部・経営学部・理工学部ではコースを設けていますが、募集にあたっては区別していません。

3. 現代社会学部（2023 開設予定[設置認可申請中]）は、募集しません。

4. 薬学部は6年制です。

5. 入試結果において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合は、合格者数が募集人数を充足しないことがあります。

法学部 法律学科

<出願資格>

つぎの各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および法学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学法学部で学びたい強い意欲と情熱がある者

※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。

2. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者

①第1次選考における他大学入試との併願は可

②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」「課外活動優秀者入試」は併願可）

3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
5. 在外教育施設（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者）、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
7. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」*が3.0以上、かつ「国語」「地理歴史」「公民」の学習成績の状況*がいずれも3.0以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消すことがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎの各項目を総合して行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容	配 点	試験時間
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	55点	—
口頭試問	プレゼンテーション(自己PR) テーマは自由。特に以下のような文化的活動を高く評価します。 ①芸術（美術・音楽・演劇・写真など） ②文芸や情報（小説や詩歌の創作・新聞・放送など） ③地域貢献・ボランティア活動 ④特殊な技芸（囲碁・将棋・外国語会話・弁論など） ⑤科学的研究（歴史や現状についての調査・研究など） ※説明資料（任意用紙〔A4サイズ〕1枚・両面使用可、受験番号・氏名を記載）を2部準備し、試験当日面接官に提出してください。 ※説明資料とは別に自己PRにかかる資料がある場合は、資料持込み可能です。 ※PC等の機器を使用する場合は、第1次選考出願締切日までに入試部に問い合わせてください。	30点	10分以内
	上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 (基礎学力の確認を含む)。	15点	5分程度

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	法学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100 点満点)			
		書類審査		口頭試問	
		調査書	志望理由書	プレゼンテーション	プレゼンテーションを踏まえた質疑応答
知識 技能	①②	20 点	—	—	3 点
	⑥⑦	10 点	—	10 点	3 点
思考力 判断力 表現力	③	—	—	10 点	3 点
	⑥⑦	10 点	—	10 点	3 点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤	—	15 点	—	3 点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年9月17日(土)

2. 試験時間

口頭試問 10 : 00 ～

【注意】①試験開始 30 分前までに集合してください。

②試験当日、口頭試問の説明資料を面接官に2部提出してください。

3. 試験場所

摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町 17-8)

試験室は、当日正門で案内します。

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合否判定は、つぎの各項目を総合して行います。

項目	内容	配点	試験時間
小論文	与えられたテーマおよびキーワードに基づく小論文（800字以内）の作成 [資料は持ち込みできません。ただし、テーマにより、当日資料を配付することがあります。]	50点	60分
口頭試問	本学法学部入学者としての適性・能力等を評価（基礎学力の確認を含む）	50点	15分程度

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	法学部 アドミッションポリシー (P45～47 参照)	評価方法(100点満点)	
		小論文	口頭試問
知識 技能	①②	—	15点
	⑥⑦	—	5点
思考力 判断力 表現力	③	50点	10点
	⑥⑦	—	5点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤	—	15点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

試験	時間
小論文	10:00～11:00
口頭試問	11:30～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)

試験室は、当日正門で案内します。

国際学部 国際学科

＜出願資格＞

つぎの各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および国際学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学国際学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
2. 外国語および日本・外国文化に強い興味・関心がある者
3. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
 - ①第1次選考における他大学入試との併願は可
 - ②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」「課外活動優秀者入試」は併願可）
4. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
5. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 在外教育施設（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者）、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
7. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
8. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上、かつ「国語」「地理歴史」「外国語」の学習成績の状況がいずれも3.0以上の者
*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消することがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎにより行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項目	内容	配点
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※出身学校在籍中に取得した語学に関する資格・スコアがある場合は、評価の対象とするので、調査書に記載してもらうこと。 ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	100点

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	国際学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)	
		調査書	志望理由書
知識 技能	①	20点	—
	⑥	5点	—
思考力 判断力 表現力	②	—	30点
	⑥	5点	—
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④	—	20点
	⑤	—	20点

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合否判定は、つぎの項目を総合して行います。

項 目	内 容	配 点	試験時間
プレゼンテーション	あなた自身の身近な興味・関心事がどのように「世界」とつながっているか、あるいはそれをどのように「世界」とつなげたいかについて発表する。 ※発表に使用する言語は、英語、中国語、スペイン語、インドネシア語、マレー語、日本語のいずれかひとつとします。	100点	10分程度
	上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 ※質疑応答は、発表に使用する言語に関わらず日本語で行います。		10分程度

(注) 発表に使用する言語は、1言語のみとする。

出願時に提出したプレゼンテーション用資料と同一資料を面接室に持ち込むことは可能（書き込み程度の追記手持資料も可とする）。

発表時のPC、タブレットの使用は不可。

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	国際学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)
		プレゼンテーション
知識 技能	①	20点
	⑥	10点
思考力 判断力 表現力	②	30点
	⑥	10点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	③	15点
	④	15点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

プレゼンテーション 10:00～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)

試験室は、当日正門で案内します。

経済学部 経済学科

<出願資格>

つぎの各項に該当する者としします。

1. 本学の教育理念および経済学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学経済学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
 2. 経済や社会のニュースに興味・関心がある者
 3. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
 - ①第1次選考における他大学入試との併願は可
 - ②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」「課外活動優秀者入試」は併願可）
 4. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
 5. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
 6. 在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定したもの)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
 7. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
 8. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」*が3.0以上、かつ「国語」「数学」「外国語（英語）」の学習成績の状況*がいずれも3.0以上の者
- *学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEB オープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消することがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎにより行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容	配 点
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	100点

＜評価項目と方法＞

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	経済学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)	
		調査書	志望理由書
知識 技能	①	40点	—
思考力 判断力 表現力	②③⑦	—	30点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤⑥	—	30点

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合否判定は、つぎの項目を総合して行います。

項目	内容	配点	試験時間
プレゼンテーション	次の2つについて発表する。 1. 自己PR（得意なことや、頑張ってきたこと、大学卒業後の抱負など）（5分以内） 2. 現在、あなたが興味をもっている経済社会問題を1つ取り上げ、 ①なぜその問題に興味があるのか、 ②その問題は具体的に何が問題なのか、 ③その問題が生じた背景や理由、の①～③を明確にしたうえで、自身の考えを発表する。（10分以内）	100点	25分程度
	上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答		

（注）本学のPC（Windows OS）およびプロジェクターが利用可。利用する場合は、ファイル（Power Point、Word、Excel、PDFのみ可）をUSBメモリに保存して当日持参すること。試験官に資料等を配付する場合は、2部準備すること。その他、関係する資料の持ち込みは可。

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	経済学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)
		プレゼンテーション
知識 技能	①⑦	40点
思考力 判断力 表現力	②③⑦	50点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤⑥	10点

2 試験日時・場所

- 試験日
2022年10月15日(土)
- 試験時間
プレゼンテーション 10:00～
【注意】試験開始30分前までに集合してください
- 試験場所
摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)
試験室は、当日正門で案内します。

経営学部 経営学科

＜出願資格＞

つぎの各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および経営学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学経営学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
2. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
 - ①第1次選考における他大学入試との併願は可
 - ②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」「課外活動優秀者入試」は併願可）
3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
5. 在外教育施設（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者）、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
7. 出身学校における調査書の全体の学習成績の状況*が3.0以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消することがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎにより行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容	配 点
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	50点

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	経営学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(50 点満点)	
		調査書	志望理由書
知識 技能	①⑧	10 点	—
思考力 判断力 表現力	—	—	—
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤⑥	—	40 点

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合否判定は、つぎの項目を総合して行います。

項目	内容	配点	試験時間
プレゼンテーション	次の①～③のいずれか1つを選択して自分の経験談を発表する。 ① 自分が得意とすること ② みんなで力を合わせてやりとげたこと ③ 地域社会に役立つ取り組み ※1. 説明資料（任意用紙〔A4サイズ〕1枚、両面使用可、受験番号・氏名を記載）を2部準備し、試験当日面接官に提出してください。 2. 発表に使用する手元資料の持ち込み可。 提出する説明資料と違うものでも構わない。	100点	10分程度
	個人面接（プレゼンテーションを踏まえた質疑応答）		10分程度

- （注）①PC等利用可能な機器は、第2次選考出願締切日までに入試部に問い合わせてください。
②プレゼンテーションでは、演奏などの実演はできません。また、創作物等についても持ち込みはできません。発表時の資料等において工夫してください。

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	経営学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)
		プレゼンテーション
知識 技能	⑦	25点
思考力 判断力 表現力	②③	25点
	⑦	25点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	⑦	25点

2 試験日時・場所

- 試験日
2022年10月15日(土)
- 試験時間
プレゼンテーション（個人面接） 10：00～
【注意】①試験開始30分前までに集合してください。
②試験当日、プレゼンテーションの説明資料を面接官に2部提出してください。
- 試験場所
摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)
試験室は、当日正門で案内します。

理工学部（全学科）

＜出願資格＞

下記の各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および理工学部各学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部の志望する学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
2. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
①第1次選考における他大学入試との併願は可
②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」は併願可）
3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
5. 在外教育施設（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者）、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
7. 出身学校における調査書の「学習成績の状況」*が志望する学科が指定する成績基準以上である者

学 科	成 績 等
生命科学科	全体の学習成績の状況が3.0以上 かつ「生物基礎」および「生物」の学習成績の状況の平均が3.5以上の者
住環境デザイン学科	全体の学習成績の状況が3.0以上 かつ「理科」「国語」「美術」のいずれか1つ以上の 学習成績の状況が3.7以上の者
建築学科	全体の学習成績の状況が3.0以上 かつ「理科」の学習成績の状況が3.5以上の者
都市環境工学科	全体の学習成績の状況が3.0以上 かつ「理科」の学習成績の状況が3.3以上の者
機械工学科 電気電子工学科	全体の学習成績の状況が3.0以上 かつ「物理」または「物理基礎」の学習成績の状況が3.7以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEB オープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消することがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎの各項目を総合して行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容		配 点	試験時間
書類審査 ※全学科共通	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） 「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。		100点	—
各学科別選考	生命科学科	事前課題 出願書類とともに提出 (任意用紙[A4サイズ]片面5枚以内、図表の挿入可。作成はパソコンまたは自筆のどちらの方法でもかまわない。) [テーマ] 高校時代に行った生命科学（生物）に関する実験、観察、調査など [内容] 目的、方法、結果、考察などについて記述したレポートを作成すること。また、事前課題の活動を通じて得られた気づきや興味などがあれば、それらについても記述する。複数人で実施したものについては、自分が担当した役割を明記すること。	100点	—
	住環境デザイン学科	1. 小論文（600字以内）	100点	60分
		2. 実技 [描画（定規の使用を認めない）]	100点	60分
	建築学科	1. 小論文（600字以内）	100点	60分
		2. 実技 [描画と内容解説（定規の使用を認めない）]	100点	60分

項 目	内 容		配 点	試験時間
各学科別選考	都市環境工学科	1. レポート 出願書類とともに提出（任意用紙〔A4サイズ〕片面2枚程度） [テーマ] いずれか1つを選択 ①都市環境工学に関して高校時代に取り組んだ活動 ②高校時代に行った物理に関する実験（例えば、橋梁模型コンテストや測量競技会への参加等） [内容] ①活動に取り組んだ背景、経緯、活動の内容、活動に対して高校で学んだ科目（数学、物理、工業）がどのように役立ったか、複数人で行った活動においては自分が果たした役割、活動を通じて身に着けたこと、新たな気づきや興味を持ったことなど、について記述すること。レポート中に図を用いてもよい。 ②実験目的、実験内容と結果、複数人で行った実験においては自分が果たした役割、実験を通じて身に着けたこと、新たな気づきや興味を持ったことなど、について記述すること。レポート中に図を用いてもよい。	100点	—
		2. プレゼンテーション レポートに関する内容説明(15分程度)と質疑応答 パソコンの使用および資料の持ち込み可	100点	30分
	機械工学科	1. 実験報告レポート 出願書類とともに提出（任意用紙〔A4サイズ〕片面2枚程度） [テーマ] 高校時代におこなった、または動画や教科書で学習した物理に関する実験 [内容] 実験目的、実験内容と結果、実験を通して気づいたこと、実験をおこなった場合は自分の役割、動画や教科書で学習した場合は自分で調べたこと、を記述すること。図やグラフを用いてもよい。	200点	—
		2. 口頭試問 [1. 実験報告レポートの内容など] 資料の持ち込み可		30分程度
	電気電子工学科	1. レポート 出願書類とともに提出（任意用紙〔A4サイズ〕片面4枚程度） [テーマ] これまでに作製したことのある電気関連機器やプログラムなどについて [内容] これまでに作製した機器やプログラムなどの名称、作製物の内容・構造、複数人で共同で作製した場合は自分自身が果たした役割、作製を通して身につけたことは何かについて記述すること。レポート中に図を用いてもよい。	100点	—
		2. プレゼンテーション レポートの内容に関する説明と質疑応答。 レポートの内容に関する説明時間は10分程度とします。 パソコンの使用および資料の持ち込み可	100点	20分程度

＜評価項目と方法＞

【生命科学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 生命科学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(200点満点)	
		書類審査	事前課題
知識 技能	①②	40点	30点
	⑥	—	15点
思考力 判断力 表現力	③	10点	30点
	⑥	10点	15点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	40点	10点

【住環境デザイン学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 住環境デザイン学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(300点満点)		
		書類審査	小論文	実技[描画]
知識 技能	①②	50点	20点	—
	⑥⑦	10点	10点	30点
思考力 判断力 表現力	③	—	50点	20点
	⑥⑦	10点	—	50点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	30点	20点	—

【建築学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 建築学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(300点満点)		
		書類審査	小論文	実技 [描画と内容解説]
知識 技能	①②	50点	40点	—
	⑥⑦	10点	—	60点
思考力 判断力 表現力	③	20点	40点	—
	⑥⑦	—	—	40点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	20点	20点	—

【都市環境工学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 都市環境工学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(300点満点)		
		書類審査	レポート	プレゼンテーション
知識 技能	①②	50点	30点	—
	⑥⑦	10点	40点	30点
思考力 判断力 表現力	③	—	—	40点
	⑥⑦	10点	—	30点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	30点	30点	—

【機械工学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 機械工学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(300点満点)		
		書類審査	実験報告 レポート	口頭試問
知識 技能	①②	30点	30点	30点
	⑥⑦	—	20点	15点
思考力 判断力 表現力	③	—	—	40点
	⑥⑦	40点	20点	15点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	30点	30点	—

【電気電子工学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 電気電子工学科 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(300点満点)		
		書類審査	レポート	プレゼンテーション
知識 技能	①②	30点	30点	—
	⑥⑦	—	40点	30点
思考力 判断力 表現力	③	—	—	40点
	⑥⑦	40点	—	30点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤	30点	30点	—

2	試験日時・場所
---	---------

1. 試験日

2022年9月17日(土)

2. 試験時間

学 科	試 験 時 間
住環境デザイン学科	小論文 10:00～11:00、 実技[描画] 11:30～12:30
建築学科	小論文 10:00～11:00、 実技[描画と内容解説] 11:30～12:30
都市環境工学科	プレゼンテーション 10:00～
機械工学科	口頭試問 10:00～
電気電子工学科	プレゼンテーション 10:00～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)

試験室は、当日正門で案内します。

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合否判定は、つぎの項目を総合して行います。

【生命科学科】

項 目	配 点	試験時間
事前課題のプレゼンテーション	50点	10分
プレゼンテーションに係る質疑応答を含む口頭試問	50点	20分
質疑応答を踏まえた事前課題の内容に関する考察（レポート）	50点	60分

【全学科（生命科学科を除く）】

項 目	配 点	試験時間
口頭試問（第1次選考を踏まえた基礎学力の確認を含む）	100点	20分程度

<評価項目と方法>

【生命科学科】

文部科学省が示す 「学力3要素」の 評価項目	理工学部 各学科の アドミッション ポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(150 点満点)		
		事前課題の プレゼンテーション	プレゼンテーションに 係る質疑応答を含む 口頭試問	質疑応答を踏まえた 事前課題の内容に 関する考察(レポート)
知識 技能	①②	15点	10点	5点
	⑥	5点	10点	5点
思考力 判断力 表現力	③	20点	10点	20点
	⑥	5点	10点	10点
主体性を持って多 様な人々と協働し て学ぶ態度	④⑤	5点	10点	10点

【全学科（生命科学科を除く）】

文部科学省が示す「学力3要素」の評価項目	理工学部各学科のアドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100 点満点)				
		口頭試問[第1次選考を踏まえた基礎学力の確認を含む]				
		住環境デザイン学科	建築学科	都市環境工学科	機械工学科	電気電子工学科
知識技能	①②	20点	20点	10点	20点	20点
	⑥⑦	—	10点	10点	10点	—
思考力 判断力 表現力	③	30点	40点	20点	20点	30点
	⑥⑦	10点	—	10点	10点	—
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	④⑤	40点	30点	50点	40点	50点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

・生命科学科

プレゼンテーション・口頭試問 10:00～

レポート 12:30～

・全学科（生命科学科を除く）

口頭試問 10:00～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田中町17-8)

試験室は、当日正門で案内します。

薬学部 薬学科

<出願資格>

下記の各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および薬学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学薬学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
2. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
 - ①第1次選考における他大学入試との併願は可
 - ②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可
3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
5. 在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
7. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」*が3.0以上、かつ「化学基礎」「化学」を履修し、学習成績の状況が*いずれも3.0以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消すことがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の可否判定は、つぎの各項目を総合して行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項目	内容	配点	試験時間
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	50点	—
適性検査	---	50点	60分

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	薬学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)	
		書類審査	適性検査
知識 技能	①③	50点	25点
	②③		—
思考力 判断力 表現力	①③		25点
	②③		—
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	②③		—

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年9月17日(土)

2. 試験時間

適性検査 10:30～11:30

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 枚方キャンパス(大阪府枚方市長尾峠町45-1)

試験室は、当日正門で案内します。

寝屋川キャンパスでは実施しませんので、ご注意ください。

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の合格判定は、つぎの各項目を総合して行います。

項 目	内 容	配 点	試験時間
実技	化学実験	50点	210分程度
グループ討議	実験結果に基づくグループ討議	100点	
口頭試問	基礎学力の確認 医療人を目指す者としての資質・能力など	100点	1人20分程度

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力の3要素」の評 価項目	薬学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(250 点満点)		
		化学実験	グループ討議	口頭試問
知識 技能	①③	10点	15点	100点
	②③	10点	10点	
思考力 判断力 表現力	①③	20点	15点	
	②③	10点	30点	
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	②③	—	30点	

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

試 験	時 間
実 技	10:00～
グ ル ー プ 討 議	実技終了後
口 頭 試 問	14:30～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 枚方キャンパス(大阪府枚方市長尾峠町45-1)

試験室は、当日正門で案内します。

寝屋川キャンパスでは実施しませんので、ご注意ください。

看護学部 看護学科

＜出願資格＞

つぎの各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および看護学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学看護学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。
2. 本学を第一次志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者
 - ①第1次選考における他大学入試との併願は可
 - ②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可
3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
5. 在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者
6. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
7. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」*が3.0以上、かつ「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」を履修し3科目合計の学習成績の状況*の平均が3.0以上、および「化学基礎」または「生物基礎」を履修し、学習成績の状況がいずれか3.0以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消すことがあります。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎにより行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容	配 点
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	100点

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	看護学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(100点満点)
		書類審査
知識 技能	①②	25点
思考力 判断力 表現力	③	25点
	⑦	25点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	④⑤⑥	25点

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の可否判定は、つぎの各項目を総合して行います。

項 目	内 容	配 点	試験時間
協働作業	当日提示する課題について、グループ内で協働し作業する	40点	40分程度
グループ討議	医療、看護に関するテーマ	80点	40分程度
小論文	医療、看護に関するテーマ (600字以内)	80点	60分

＜評価項目と方法＞

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価 項目	看護学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(200点満点)		
		協働作業	グループ討議	小論文
知識 技能	①②	—	20点	30点
	⑦	10点	10点	—
思考力 判断力 表現力	③	10点	20点	20点
	⑦	10点	10点	10点
主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	④⑤⑥	10点	20点	20点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

試 験	時 間
協働作業・グループ討議	10:00～
小論文	12:30～13:30

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 枚方キャンパス(大阪府枚方市長尾峠町45-1)

試験室は、当日正門で案内します。

寝屋川キャンパスでは実施しませんので、ご注意ください。

農学部（全学科）

＜出願資格＞

つぎの各項に該当する者とします。

1. 本学の教育理念および農学部各学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学農学部の志望する学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者

※3つのポリシーについては、本学ホームページ (<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>) をご覧ください。

2. 本学を第一志望とし、第2次選考で合格すれば必ず入学する者

①第1次選考における他大学入試との併願は可

②第2次選考出願において、他大学との併願は原則不可（ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」は併願可）

3. 高等学校、中等教育学校を2022年3月に卒業した者および2023年3月卒業見込みの者

4. 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者

5. 在外教育施設（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した者）、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者

6. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを2022年3月に修了した者および2023年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者

7. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」*が3.0以上、かつ農業生産学科、応用生物科学科、食品栄養学科は「理科」の学習成績の状況*が3.4以上の者

*学習成績の状況については、P33「学習成績の状況の取扱いについて」をご覧ください。

【注意】

1. 出願に際しては、オープンキャンパス・WEBオープンキャンパスなどにより、志望する学部・学科への理解を深めたうえで出願することが望ましいです。
2. 本入試に合格した者は、入学前教育を必ず受講しなければなりません。受講しない場合は、合格を取消すことがあります。
3. 学科の第二志望制はありません。

第1次選考

1 選考方法

第1次選考の判定は、つぎの各項目を総合して行います。なお、第1次選考の判定結果に基づき、第2次選考への出願の可否を決定します。

項 目	内 容	配 点	試験時間
書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書（またはこれに代わるもの） ※「各教科の学習成績の状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。	100点	—
グループワーク	[テーマ] SDGsに関する内容	100点	70分

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	農学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(200点満点)	
		書類審査	グループワーク
知識	①	30点	20点
技能	⑤	—	10点
思考力	②	20点	15点
判断力	⑤	15点	15点
表現力			
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	③④	35点	40点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年9月17日(土)

2. 試験時間

グループワーク 10 : 30 ~

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 枚方キャンパス(大阪府枚方市長尾峠町45-1)

試験室は、当日正門で案内します。

寝屋川キャンパスでは実施しませんので、ご注意ください。

第2次選考

1 選考方法

第2次選考の可否判定は、つぎの各項目を総合して行います。

項 目	内 容	配 点	試験時間
論述問題	400字以内で作成	100点	40分
口頭試問	個人またはグループ	100点	10分

<評価項目と方法>

文部科学省が示す 「学力3要素」の評価項目	農学部 アドミッションポリシー (P45～P47 参照)	評価方法(200点満点)	
		論述問題	口頭試問
知識 技能	①	20点	20点
	⑤	25点	10点
思考力 判断力 表現力	②	30点	20点
	⑤	25点	10点
主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	③④	—	40点

2 試験日時・場所

1. 試験日

2022年10月15日(土)

2. 試験時間

試 験	時 間
論 述 問 題	10:00～10:40
口 頭 試 問	11:10～

【注意】試験開始30分前までに集合してください。

3. 試験場所

摂南大学 枚方キャンパス(大阪府枚方市長尾峠町45-1)

試験室は、当日正門で案内します。

寝屋川キャンパスでは実施しませんので、ご注意ください。

全学部・学科共通事項

1 学習成績の状況の取扱いについて

1. 「全体の学習成績の状況」と「学部が定める重視教科の学習成績の状況」の両方が、基準以上である必要があります。学部が定める重視教科は、対象となる教科のいずれもが基準を満たしていることが必要で、1教科でも基準を満たさない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

【具体例】

「全体の学習成績の状況」が3.0以上かつ「国語」「地理歴史」「公民」「外国語」の各学習成績の状況がいずれも3.0以上の場合

■出願資格 **有**

教科	国語	地理歴史	公民	外国語	全体の学習成績の状況
学習成績の状況	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1

■出願資格 **無**

教科	国語	地理歴史	公民	外国語	全体の学習成績の状況
学習成績の状況	3.0	2.9	3.0	3.1	3.0

「地理歴史」の学習成績の状況が「3.0以上」を満たしていないため、出願資格はありません。

2. 卒業見込みの者は、第1学年から最終学年1学期(または前期)までのものとします。
ただし、2学期制の学校で、最終学年前期までのものが未決定の場合は前期中間テストまでのもの、それが不可能な場合は第2学年までのものとします。
3. 卒業した者は第1学年から最終学年修了時までのものとします。

2 出 願 要 領

＜第1次選考＞

1. 出願期間 【インターネット出願】

2022年9月1日(木)～9月6日(火) 【締切日消印有効】

2. 出願書類

出願書類等は下表のとおりです。補足・注意事項をよく読み漏れなく提出(当日持参するものを含む)してください。

No.	出願書類等	補足・注意事項
1	顔写真	つぎの条件を満たすものを1枚を提出してください。 ①サイズ:縦4cm×横3cm、②上半身・正面・脱帽、 ③カラーで背景の明るいもの、④出願前3カ月以内に撮影、 ⑤写真裏面に生年月日・氏名を記入 ⑥受験の際にメガネを着用する者は、メガネ着用時の写真 ⑦受験時はマスクを着用いただきますが、写真はマスクを外した状態で撮影してください。 【注意】 1. 送付された写真は、本学の試験に合格し、入学手続を完了された場合、そのまま「学生証用写真」等として使用します。 2. 頭部の一部が写っていない、目を閉じているもの等本人照合に不適当な写真の場合は、再請求することがあります。

No.	出願書類等	補足・注意事項
2	志望理由書 (本学所定の用紙)	- 必要事項を漏れなく記入してください。志願者本人が自筆により作成してください。 〈国際学部のみ〉 プレゼンテーション(第2次選考)で発表に使用する言語を選択してください。
3	調査書	- 出身学校において文部科学省指定の様式により、出願前3カ月以内に作成したものを、厳封したまま提出してください。 - 調査書が提出できない場合には、これに代わるもの〔出願資格を証明できるもの〕を提出してください。
4	プレゼンテーション用資料(紙媒体)	〈法学部〉 説明資料(任意用紙[A4 サイズ]1枚、両面使用可、受験番号・氏名を記載)を2部準備し、試験当日面接官に提出してください。 説明資料とは別に自己PRにかかる資料がある場合は、資料持込み可能です。
5	事前課題	〈理工学部 生命科学科〉 任意用紙[A4 サイズ]片面5枚以内で志願者本人が作成してください。 (図表の挿入可。作成はパソコンまたは自筆のどちらの方法でもかまわない。)
6	レポート	〈理工学部 都市環境工学科〉 任意用紙[A4 サイズ]片面2枚程度で志願者本人が作成してください。 (作成はパソコンまたは自筆のどちらの方法でもかまわない。)
7	プレゼンテーション用資料(データ)	〈理工学部 都市環境工学科〉 プレゼンテーションにおいて、パソコンの使用を希望する場合は、前記1.の出願期間内に入試部まで電話にて連絡のうえ、プレゼンテーション用資料を下記のメールアドレス宛に提出してください。加えて、提出したデータを USB メモリに保存のうえ、試験当日に持参してください。 ・本学でパソコン(Windows 10, PowerPoint 2019)を用意します。 ・プレゼンテーションに使う PowerPoint のスライドは、A4 サイズの横書きとし、スライドの枚数は特に問いません(PowerPoint のノート機能の使用は不可)。 ◆データ提出先 摂南大学 入試部 setsunan.nyushi@josho.ac.jp
8	実験報告レポート	〈理工学部 機械工学科〉 任意用紙[A4 サイズ]片面2枚程度で志願者本人が自筆により作成してください。
9	レポート	〈理工学部 電気電子工学科〉 任意用紙[A4 サイズ]片面4枚程度で志願者本人が作成してください。 (作成はパソコンまたは自筆のどちらの方法でもかまわない。) なお、プレゼンテーション時にパソコンの使用を希望する場合は、前記1.の出願期間内に入試部まで電話にて連絡のうえ、下記のメールアドレス宛にレポートをデータ(PowerPoint 形式)で提出してください。 加えて、提出したデータを USB メモリに保存のうえ、試験当日に持参してください。 ・プレゼンテーションにおいては、Windows 版 Microsoft Office 2019 がインストールされたパソコンと 55 インチ液晶ディスプレイ(1920x1080)を用意します。 ・バージョンの違い等が原因で、PowerPoint 形式のファイルが希望通りに表示されない可能性があります。その際のバックアップとして、PDF 形式に変換したものもあわせてお持ちください。 ◆プレゼンテーション時のパソコン使用希望の申し出先 摂南大学 入試部 電話：072-839-9104 ◆パソコンの使用を希望する場合のデータ提出先 摂南大学 入試部 setsunan.nyushi@josho.ac.jp

3. 入学検定料【インターネット出願】

15,000円

4. 出願方法

- (1) 前記 1. の出願期間内に、インターネットによる出願登録および入学検定料を納入してください。
- (2) 入学検定料納入後、出願書類一式を本学所定の出願用封筒に封入のうえ、下記まで**郵送**（簡易書留・速達／締切日消印有効）してください。

〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 摂南大学 入試部 行

- 【注意】**1. インターネット出願方法の詳細については、本要項表紙の QR コードまたは URL より「インターネット出願マニュアル」にアクセスし、参照してください。
2. インターネット環境がなく、インターネット出願ができない場合は、出願期間内に入試部に連絡してください。
 3. 入試部窓口での入学検定料の納入は一切受けません。
 4. 入学検定料が未納入の場合は、出願を受けできません。

5. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備等がある場合は受けできません。
出願にあたっては、書類を十分確認のうえ、できるだけ早期に行ってください。
- (2) 出願後の志望学部・学科の変更や誤入力による訂正等は、どのような理由があっても一切認めません。
- (3) 身体に障がいがあるなど、受験時や入学後の就学等において個別の配慮が必要な場合は、P44「受験上の配慮申請について」を参照し、申し出期限までに必ず入試部に相談してください。
- (4) 一旦受付けた出願書類および入学検定料は、返還しません。
ただし、感染症罹患等により、試験科目に欠席する（した）場合の措置については、P44「受験上の注意」5.を確認してください。

＜第2次選考＞

1. 出願期間【インターネット出願】

2022年9月28日(水)～10月4日(火)【締切日消印有効】

2. 入学検定料【インターネット出願】

15,000円

3. 出願方法

- (1) 前記1.の出願期間内に、インターネットによる出願登録および入学検定料を納入してください。
- (2) 【国際学部、経済学部（パソコンの使用を希望の場合）、経営学部、理工学部生命科学科のみ】インターネット出願完了後、出願期間内に下表の資料を提出（当日持参するものを含む）してください。

提出資料等	補足・注意事項
プレゼンテーション用資料（紙媒体）	＜国際学部＞ プレゼンテーション用資料[A3サイズ]を、任意の封筒に入れて、前記1.の出願期間内に、下記まで郵送（簡易書留・速達／締切日消印有効）してください。 ◆郵送先 〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 摂南大学 入試部 行
プレゼンテーション用資料（データ）	＜経済学部＞ プレゼンテーションにおいて、パソコンの使用を希望する場合は、前記1.の出願期間内に入試部まで電話にて連絡のうえ、プレゼンテーション用資料を下記のメールアドレス宛に提出してください。 加えて、提出したデータ（PowerPoint、Word、Excel、PDF のみ可）をUSBメモリに保存のうえ、試験当日に持参してください。試験官に資料等を配付する場合は、2部準備すること。 ・本学でパソコン（Windows OS）およびプロジェクターを用意します。 ◆データ提出先 摂南大学 入試部 setsunan.nyushi@josho.ac.jp
プレゼンテーション用資料（紙媒体）	＜経営学部＞ 説明資料（任意用紙[A4サイズ]1枚、両面使用可、受験番号・氏名を記載）を2部準備し、試験当日面接官に提出してください。 発表に使用する手元資料の持ち込み可（提出する説明資料と違うものでも構わない）。
プレゼンテーション用資料（データ）	＜理工学部 生命科学科＞ プレゼンテーション用資料をデータで前記1.の出願期間内に下記のメールアドレス宛に提出してください。加えて、提出したデータをUSBメモリに保存のうえ、試験当日に持参してください。 ・本学でパソコン（Windows 10, PowerPoint 2019）を用意します。 ・プレゼンテーションに使うPowerPointのスライドは、A4サイズの横書きとし、10分以内であれば、スライドの枚数は特に問いません（PowerPointのノート機能の使用は不可）。 ◆データ提出先 摂南大学 入試部 setsunan.nyushi@josho.ac.jp

- 【注意】
1. インターネット出願方法の詳細については、本要項表紙のQRコードまたはURLより「インターネット出願マニュアル」にアクセスし、参照してください。
 2. インターネット環境がなく、インターネット出願ができない場合は、出願期間内に入試部に連絡してください。

3. 入試部窓口での入学検定料の納入は一切受け付けません。
4. 入学検定料が未納入の場合は、出願を受け付けできません。
5. インターネット出願ではなく、電話等での出願代行入力による出願の場合は、インターネット出願による入学検定料の割引制度(5,000 円割引)が適用されず、20,000 円となりますので注意してください。

4. 出願上の注意

- (1) 提出資料に不備等がある場合は受け付けできません。
出願にあたっては、書類を十分確認のうえ、できるだけ早期に行ってください。
- (2) 一旦受け付けた入学検定料および提出資料は、返還しません。
ただし、感染症罹患等により、試験科目に欠席する(した)場合の措置については、P43「受験上の注意」5.を確認してください。

3 受 験 票

受験票の発行について

受験ポータルサイト「UCARO」にて、受験票(PDF形式)を発行します。受験票の郵送は行いませんので、白紙の紙にA4サイズ・縦向きで印刷したうえで、試験当日は必ず試験会場に持参してください。カラー・白黒は問いません。受験票のダウンロード期間は、以下のとおりですので、自宅プリントまたはコンビニエンスストアのプリントサービスを利用して印刷してください。

発行開始日：[第1次選考] 2022年 9月14日(水) 10:00～

[第2次選考] 2022年10月12日(水) 10:00～

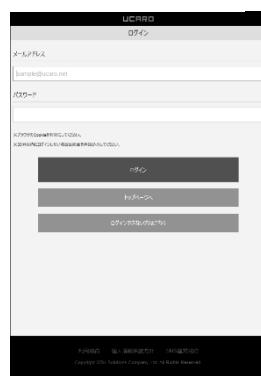
※出願書類に不備がある場合は、完備するまで受験票は発行できません。

※受験票を印刷し、記載内容について確認してください。インターネット出願システムで登録した内容と受験票記載内容が異なっている場合は、入試部へ連絡してください。

※不正行為の疑いが持たれぬよう、受験票および裏面には一切の書き込みを禁止します。

受験票の印刷手順

①「UCARO」にログイン



②「受験一覧」を選択



③「受験票・受験番号照会」を選択



④「受験票を印刷する」を選択するとPDFが表示されます。



※画像はイメージです。

4 第2次選考出願可否通知日（Web 合否照会）

2022年9月28日(水)

1. 書面による出願可否通知の発送はありません。
2. 出願者全員にWeb 合否照会により第2次選考への出願可否を通知します。

Web 合否照会期間

2022年9月28日(水) 10:00～10月3日(月) 10:00まで

3. 出身学校長宛にも郵送により、当該学校出身(在籍)の志願者全員の入試結果等を通知します。
4. 第2次選考出願可否に関する電話等でのお問い合わせには一切応じられません。
5. 掲示による発表は行いません。

5 合否発表日（Web 合否照会）

2022年11月2日(水)

1. 書面による合否結果通知書の発送はありません。
2. 合否発表は「Web 合否照会」により行い、これを正式な発表とします。

Web 合否照会期間

2022年11月2日(水) 10:00～2023年3月31日(金) 17:00まで

3. 出身学校長宛にも郵送により、当該学校出身(在籍)の志願者全員の入試結果等を通知します。
4. 合否に関する電話等でのお問い合わせには一切応じられません。
5. 掲示による発表は行いません。

Web合否照会

①UCAROにログインし、マイページのメニュー画面より「受験一覧」をクリックします。



②本人認証のため、UCAROのログインパスワードを入力します。



③照会する受験番号の「合否照会」を選択します。



④合否を照会することができます。



※画像はイメージです。

6 入学手続

本入試は専願制です。合格すれば必ず入学することが前提になります。

入学手続書類の書面による発送はありません。

合格者は、受験ポータルサイト「UCARO」にて、「入学手続案内」の閲覧が可能となります。「入学手続案内」に記載の手続方法に従い、つぎのとおり所定の入学手続を完了してください。

1. 手続方法

- (1) 受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、**受験一覧**→**合否照会**の順にアクセスし、振込用紙（PDF データ）を A4 サイズの白紙に縦向きで印刷してください。
- (2) 印刷した振込用紙を用いて入学手続時納入金を下記の手続期限までにお振り込みください。振込方法は、一括手続または分割手続のいずれかを選択できます。
- (3) Web 入学手続を手続期限までに行ってください。詳細は「入学手続案内」にてお知らせします。

2. 手続期限

手続方法			手続期限	内 容
納入金納入	一括手続		2022 年 11 月 14 日(月)	入学金を含めた入学手続時納入金全額を一括で振り込む
	分割手続	1 次手続	2022 年 11 月 14 日(月)	入学金のみを振り込む
		2 次手続	2023 年 1 月 16 日(月)	入学金以外の入学手続時納入金を振り込む
Web 入学手続			2023 年 1 月 16 日(月)	入学手続案内を確認してください

- 【注意】 1. 1 次手続を行わない場合は、2 次手続を行うことができません。
2. 手続期限内に「1. 手続方法」(2)・(3)両方の入学手続を完了しない者は、入学を許可することができません。

合格通知書・振込用紙の印刷手順

- ① UCARO にログインし、マイページのメニュー画面より「受験一覧」をクリックします。



- ② 本人認証のため、UCARO のログインパスワードを入力します。



- ③ 照会する受験番号の「合否照会」を選択します。



- ④ 合格の場合、合格通知書と振込用紙を印刷するボタンが表示されます。クリックすると PDF データで発行されます。発行されたデータを保存してください。



- ⑤ 白紙に A4 サイズ・縦向きで印刷したうえで、入学手続期限までに国内の金融機関窓口から納入してください。

※画像はイメージです。

7

個人情報の取扱い

本学では、「個人情報の保護に関する法律(個人情報保護法)」に関し、本学園の『個人情報保護方針』のもとに、個人情報保護に関する諸規定を整備し、本学が保有する個人情報の保護を重大な責務であると認識し、その保護に最善の努力を払っています。

1. 利用目的

本学が取得した住所、氏名等の個人情報は、本入試の出願から実施、合否発表から学籍発生までの入学手続作業、大学での教育・研究・学生生活を開始するにあたり本学が必要と判断した情報(下宿、保険加入などの福利厚生案内等)の提供、入学前教育にかかる資料等の送付ならびに統計的な集計を行う目的に利用します。なお、利用目的に沿った業務を遂行するにあたり、機密保持契約を締結した業務委託事業者に必要な範囲の個人情報を提供することがあります。この場合は委託先において、当該個人情報の紛失、毀損、破壊、改ざんおよび漏えい等の不正な取扱いがなされないよう本学が監督し、安全管理に努めます。

2. 第三者への提供

前記および法令に定める場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者に個人情報を提供することはありません。ただし、本学では、志願者本人の承諾の有無に関わらず「志願・受験状況」、「合否結果」を出身学校に通知します。これは、出身学校において今後の進学指導の参考資料として活用されることを目的とした措置です。あらかじめご了承のうえ出願してください。「入試成績」、「入学状況」については、志願者本人が通知に諾否する場合に限り通知します。通知の承諾については、インターネット出願時にその意思を確認します。通知を承諾しない場合は、インターネット出願時に「承諾しない」を選択してください。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、罹患者発生により、保健所から本学が利用する試験会場利用者に関する情報提供の依頼があった場合は、本人の承諾の有無にかかわらず協力するものとします。

3. 受験生本人に対する入試の成績開示

本入試の**不合格者**に限り、入試の成績開示を行います(書類審査については開示しません)。

以下の「お問い合わせ期間」内において、入試部窓口で「請求書」を交付するとともに、請求方法等をお知らせします。成績開示を希望される場合は、期間内に入試部までお問い合わせください。

・お問い合わせ期間：2023年4月10日(月)～4月27日(木)

【注意】取扱時間は、いずれも日曜・祝日を除く9:00～17:00

4. その他

提出いただいた住所等の個人情報に変更が生じた場合や質問がある場合は、以下のQRコードから内容を入力してください。

<個人情報の変更等>



<個人情報保護に関する基本方針>

本学の個人情報保護に関する基本方針についての詳細は、本学ホームページをご覧くださいか、入試部にお問い合わせください。

学費および委託徴収金

1 学 費

消費税は課されません

(単位：円)

学 部	項 目	1 年次所要経費		2 年次以降 所要経費(年額)
		入学手続時納入	10月納入	
法 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	450,000	450,000	900,000
	教育充実費	25,000	25,000	150,000
	合 計	725,000	475,000	1,050,000
国 際 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	490,000	490,000	980,000
	教育充実費	25,000	25,000	150,000
	合 計	765,000	515,000	1,130,000
経 済 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	460,000	460,000	920,000
	教育充実費	25,000	25,000	150,000
	合 計	735,000	485,000	1,070,000
経 営 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	460,000	460,000	920,000
	教育充実費	25,000	25,000	150,000
	合 計	735,000	485,000	1,070,000
理 工 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	645,000	645,000	1,290,000
	教育充実費	50,000	50,000	200,000
	合 計	945,000	695,000	1,490,000
薬 学 部	入 学 金	450,000	—	—
	授 業 料	880,000	880,000	1,760,000
	教育充実費	50,000	50,000	200,000
	合 計	1,380,000	930,000	1,960,000
看 護 学 部	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	775,000	775,000	1,550,000
	教育充実費	50,000	50,000	200,000
	合 計	1,075,000	825,000	1,750,000
農 学 部 農業生産学科 応用生物科学科	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	650,000	650,000	1,300,000
	教育充実費	50,000	50,000	200,000
	合 計	950,000	700,000	1,500,000
農 学 部 食品栄養学科	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	650,000	650,000	1,300,000
	教育充実費	65,000	50,000	230,000
	合 計	965,000	715,000	1,530,000
農 学 部 食農ビジネス学科	入 学 金	250,000	—	—
	授 業 料	525,000	525,000	1,050,000
	教育充実費	25,000	50,000	150,000
	合 計	800,000	550,000	1,200,000

- 【注意】1. 本学入学後、看護学部在籍し、助産師課程を履修する方については、実習費として4年次に年額500,000円が別途必要です。
また、保健師課程は、実習費として4年次に年額100,000円が別途必要です（いずれも前期に徴収します）。
2. 経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。

2	委託徴収金
---	-------

消費税は課されません

(単位：円)

学 部	項 目	1年次所要経費 (入学手続時納入)	2年次以降 所要経費(年額)
全 学 部	振 興 費	10,000	10,000
	学生互助会費	3,700	3,200
	合 計	13,700	13,200

【注意】経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。

振 興 費：摂南大学後援会、摂南大学校友会等に対する援助費です。

学生互助会費：全学生による相互扶助の精神に基づく健康保持および福利向上を目的とする医療費給付等のための会費です。

2023年度 総合型選抜A〇入試 受 験 上 の 注 意

1. 試験当日の入構について

- (1) 開門時刻は9:00です。
- (2) 試験当日は自宅で検温し、体調に異常がないかご確認ください。
- (3) 受験票を忘れた者は、寝屋川キャンパスでの受験者は入試部に、枚方キャンパスでの受験者は集合教室で申し出てください。
- (4) 入構時には症状の有無にかかわらず、必ずマスクを着用のうえ、アルコール消毒等の感染症拡大防止対策にご協力ください。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、同行者の入構はご遠慮ください。

2. 試験における注意

- (1) 各試験開始30分前までに、各自指定された試験室の受験番号順の席に着き、受験票を机に出してください。
- (2) 机上には受験票・HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)・鉛筆キャップ・消しゴム・鉛筆削り・時計(計時機能だけのもの)・メガネ・目薬以外は出してはいけません。
 <理工学部 住環境デザイン学科 第1次選考 実技(描画) 試験対象>
 机上には受験票・時計(計時機能だけのもの)・メガネ・目薬・予備マスク以外は出してはいけません。試験当日、黒鉛筆(2H/H/HB/2B/4B/6B)、消しゴム(練り消しゴム含む)、鉛筆削り用具、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)をお渡しします。
- (3) コンパス、定規、下敷、ボールペン、万年筆、電卓、計算・翻訳・端末機能等をもつ時計(判別しづらいものを含む)、筆箱等の使用は認めません。
- (4) 試験室に入室後は、スマートフォン・携帯電話・腕時計型端末等の電子機器類は電源を切り、かばんの中にしまってください(時計としての使用も認めません)。
- (5) 以下の科目を除く試験については、試験開始時間に遅刻した者は、受験を許可しません。公共交通機関の遅延等、やむを得ない事情によって遅刻する場合は入試部に申し出てください。

<第1次選考>

学部・学科	科 目	遅刻限度
理工学部 住環境デザイン学科	小論文	30分
理工学部 建築学科	小論文	30分
薬学部	適性検査	30分

<第2次選考>

学部・学科	科 目	遅刻限度
法学部	小論文	30分
理工学部 生命科学科	レポート	30分
看護学部	小論文	30分
農学部	論述問題	20分

- (6) 各試験開始から終了まで退室できません。
- (7) 不正行為者は全試験を無効とします。
- (8) 試験室においては、全て監督者の指示に従ってください。
- (9) 健康状態がおもわしくない場合は、試験開始前に監督者にあらかじめ申し出てください。
- (10) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験室は定期的に換気を行います。

3. 試験室について

試験室は、試験当日、各試験場所(寝屋川キャンパスは正門付近、枚方キャンパスは正門・東門付近)に掲示等によりお知らせします。

4. 昼食について

試験場の食堂およびコンビニエンスストアは、試験日当日は営業いたしません。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、原則として昼食は自席でとるものとし、他の受験生との私語はご遠慮ください。

5. 感染症罹患等により試験当日に欠席する（した）場合

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹、水痘等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。

ただし、病状により学校医もしくはその他の医師において、感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

新型コロナウイルス感染症の無症状の濃厚接触者については、つぎの条件を全て満たした場合に限り、受験を認めます。

- ①PCR検査で陰性であること
- ②受験当日も無症状であること
- ③公共交通機関を利用せず、人が密集する場所を避けて来場すること
- ④本学（寝屋川キャンパス）会場において、別室受験すること
- ⑤受験日前日の午前10時迄に申し出ること

但し、グループワーク（討議）等、他の受験生と合同で選考を受ける内容の場合は、受験いただくことはできません。

また、感染症に罹患しているか分からない場合でも、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合や咳等の症状のある場合は、受験をご遠慮ください。

上記により入学試験を欠席する（した）場合は、後日入学検定料を返還いたしますので、以下の要領で申請してください。

※試験当日1科目でも受験した場合は、返還の対象となりません。

＜申請方法＞

- ①次の日時に摂南大学 入試部へ電話をしてください。

【受付日】 受験予定の試験日2日前から欠席される試験当日

【受付時間】 試験当日前：9時00分～17時00分 試験当日：9時00分～16時00分

【電話】 072-839-9104

※上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱いますので、入学検定料の返還はいたしません。

- ②以下の申請書類を摂南大学 入試部へ提出（郵送）してください。

ア) 入学検定料返還申請書

電話による申請受付後に、受験ポータルサイト「UCARO」にて申請書のPDFデータを送付します。申請書の郵送は行いませんので、A4サイズの白紙の紙に縦向きで印刷したうえで必要事項を記入してください。

イ) 診断書（以下の内容が記載されているもの）

◆病名

◆加療期間：欠席した試験日が含まれていること

市販の封筒（サイズは任意）を使用し、書類ア）・イ）を同封のうえ、入試部宛に郵送してください。

【郵送先】 〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 摂南大学 入試部 宛

【締切日】 欠席した受験日から2週間以内に入試部宛に郵送（締切日消印有効）

受験上の配慮申請について

身体に障がいがある等、受験時や入学後の修学等において個別の配慮が必要な場合は、以下の申し出期限日までに必ず入試部（072-839-9104）に事前相談してください。内容や状況に応じて必要な書類を提出いただきます。

申し出期限日 …………… 2022年8月31日(水)

- 【注意】
1. 出願後の不慮の事故等による負傷者・疾病者が、受験上の配慮を希望する場合は、すみやかに入試部に申し出てください。
 2. 受験上の配慮の申し出について、内容や状況によっては全ての希望に添えない場合があります。

アドミッション・ポリシー (Admission Policy)

全学部共通

本学のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは本学ホームページに掲載しています。

- 知識・理解 ①志望学部・学科での就学に必要な科目(国語、数学、英語、社会、理科)に関する知識を身につけている。
- 思考・判断 ②問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- ③課外活動において課題をみつけ、その解決のための行動ができる。
- 関心・意欲・態度 ④専門分野に対する学修意欲が高く、将来は知的専門職業人として活躍することを目指している。
- ⑤学修活動、課外活動、ボランティア活動などにおいて、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有している。
- 技能・表現 ⑥他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章によって論理的に表現して相手に伝えることができる。
- ⑦資格取得に主体的に取り組む、優れた実績がある。

法学部

● 法律学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①法学・政治学・法政策学の文献の読解および社会科学的文章の表現力の基礎となる「読む・書く」という能力を身につけるための「国語」を修得している。
- ②法学部で学ぶ諸科目の修得のために必要な基礎的教養・知識である「世界史」、「日本史」などの人文科学、「現代社会」、「政治・経済」などの社会科学、数理科学および語学(英語)などに関する高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- 思考・判断 ③資料を論理的に把握し、分析するための基礎的な思考能力を身につけている。
- 関心・意欲・態度 ④法律や政治について興味を持ち、大学で学ぶ法律学や政治学や法政策学についての知識や経験を社会で活かしたいという意欲があり、自らの将来のキャリア形成について真剣に考え、その実現のために主体的・計画的に学修する意欲・態度を有している。
- ⑤課外活動やボランティア活動に、他者と協働して、主体的に取り組んだ経験がある。
- 技能・表現 ⑥自身の考えを他者に伝えることのできるコミュニケーション能力(国語表現力と英語力)を有している。
- ⑦取得した資格やスポーツの経験などを特定の分野において活用できる能力や技能を有している。

国際学部

● 国際学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①国際学部で学ぶ諸科目の前提となる、「英語」、「国語」、「地理歴史」、「公民」等、高等学校の教育課程を幅広く習得し、基礎的素養を有している。
- 思考・判断 ②論理的な文章を読解し、その内容を把握して、自分の考えを適切に表現するための論理的な思考力を身につけている。
- 関心・意欲・態度 ③世界の情勢や社会のニュースに関心があり、これらに対する探究心を持っている。
- ④他人の考えを尊重し、価値観や文化の多様性を受け入れることができる。
- ⑤課外活動やボランティア活動等、他者との協働に主体的に取り組むことができる。
- 技能・表現 ⑥聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。

経済学部

● 経済学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①経済学部で学ぶ諸科目の前提となる、「国語」、「英語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」など、高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的素養を有している。
- 思考・判断 ②資料や文章を読解し自分の考えを適切に表現するための論理的な思考力を身につけている。
- ③数理的なデータを理解し、分析するための基礎的な思考力を身につけている。
- 関心・意欲・態度 ④経済や社会のニュースに関心があり、これらに対する探究心を持っている。
- ⑤人と議論を交わし、他人の意見を尊重し、価値観や文化の多様性を受け入れることができる。
- ⑥課外活動やボランティア活動に、他者と協働して、主体的に取り組んだ経験がある。
- 技能・表現 ⑦他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章により論理的に表現して相手に伝えることができる。

経営学部

● 経営学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①経営学部で学ぶ諸科目を修得するために必要な基礎的教養・知識である「国語」、「英語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」などの高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- 思考・判断 ②「国語」、「英語」の読解力に基づいて、論理的に思考・分析し、その結果を解釈する基礎的能力を有している。
- ③「数学」の解析力に基づいて、論理的に思考・分析し、その結果を解釈する基礎的能力を有している。
- 関心・意欲・態度 ④「地理歴史」、「公民」の学修を通じて、現代の企業が抱える多様な諸課題に関心をもち、経営に関する専門知識と情報スキルの向上に意欲があり、その目標達成に向け、自ら進んで学修することができる。
- ⑤課外活動やボランティア活動に、他者と協働して、主体的に取り組んだ経験がある。
- ⑥ディプロマ・ポリシーを理解し、経営学部への入学を強く希望している。
- 技能・表現 ⑦他者との交流を通じて自分自身を成長させることのできるコミュニケーション能力を有している。
- ⑧取得した資格やスポーツ活動などを通じて得た経験を表現できる能力を有している。

理工学部

●生命科学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの生物・化学または物理の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④生物や生命現象に興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。

理工学部

●住環境デザイン学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの数学または理科(物理、化学)の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④住環境デザイン分野に関する興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。
⑦デッサンなどの描画または立体造形などの制作によって意見を表現し相手に伝えることができる。

理工学部

●建築学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの数学、物理の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④建築・都市分野に関する興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。
⑦2級建築施工管理技士(学科試験)や建築C A D検定(3級)などの資格を取得している。または、それらに繋がる技能などを有している。

理工学部

●都市環境工学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの数学、物理の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④都市建設や環境保全に関する分野に興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。
⑦2級土木施工管理技士(学科試験)や測量士補などの都市環境に関する資格を取得している。または、それらに繋がる技能などを有している。

理工学部

●機械工学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの数学、物理の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④機械やものづくりの技術に興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。
⑦技術士、機械設計技術者、CAD利用技術者、基本情報技術者などの機械工学系の資格に興味を有している。

理工学部

●電気電子工学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの数学、物理の基礎知識を身につけている。
②高校までの国語または英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ③問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ④電気、情報、電子、通信関連の技術に興味を有している。
⑤勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑥口頭または文章によって意見を表現し相手に伝えることができる。
⑦電気工事士などの電気、電子、情報、通信に関する資格を取得している。または、それらに繋がる技能などを有している。

薬学部

●薬学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①化学を基本とする理科学目だけではなく、数学・語学などに対する高等学校での学習を基盤とした知識を活用する力を有している。
- 思考・判断・関心・意欲・態度・技能・表現 ②豊かな人間性を重視する価値観を基盤とした、自らの活動実例を表現できる力を有している。
- 知識・理解・思考・判断・関心・意欲・態度・技能・表現 ③高等学校の学習課程に限らない様々な学習に対して強い興味を示し、積極的な態度によって習得する力を有している。

看護学部

●看護学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①国語および外国語の文章を読み解き、かつ自分の考えを論理的に文章として書くことのできる基礎的な知識を有している。
- ②看護の基礎となる生命現象に対する数学、理科(生物・化学)に関する基礎的な知識を有している。
- 思考・判断 ③自然科学の現象について自ら調べ、論理的に考えることができる力を有している。
- 関心・意欲・態度 ④倫理・道徳観を持ち、生命や人の尊厳を大切にする態度を有している。
- ⑤主体的に課外活動やボランティア活動に参加し、他者と相互理解しようとする姿勢を有している。
- ⑥人や看護に関心があり、将来、看護職として地域社会に貢献したいと考え、主体的に学び続ける態度や柔軟な創造力を有している。
- 技能・表現 ⑦人と良好な関係を築き、他者の意見に耳を傾け、自分の考えも適切に相手に伝える力を有している。

農学部

●農業生産学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの生物、化学、数学、国語、英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ②問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ③植物やその生育などに興味を有している。
- ④勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑤他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章により論理的に表現して相手に伝えることができる。

農学部

●応用生物科学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの生物、化学、数学、国語、英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ②問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ③生物や生命現象などに興味を有している。
- ④勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑤他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章により論理的に表現して相手に伝えることができる。

農学部

●食品栄養学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの生物、化学、数学、国語、英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ②問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ③食、栄養、健康・医療、食育などに興味を有している。
- ④勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑤他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章により論理的に表現して相手に伝えることができる。

農学部

●食農ビジネス学科

本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、次に掲げる知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む人を求めます。

- 知識・理解 ①高校までの社会、数学、国語、英語の基礎知識を身につけている。
- 思考・判断 ②問いに対して筋道を立てて思考し、解答を得ることができる。
- 関心・意欲・態度 ③食料、食品産業、農業政策などに興味を有している。
- ④勉学や課外活動で主体的に活動した経験を有する。
- 技能・表現 ⑤他者の意見を聴き、自分の意思を口頭または文章により論理的に表現して相手に伝えることができる。

ディプロマ・ポリシー(DP:卒業認定・学位授与の方針)・カリキュラム・ポリシー(CP:教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページで確認できます。(URL:<https://www.setsunan.ac.jp/aboutus/policy/>)



準備物チェックリスト

志望学部・学科により出願書類等の準備物が異なりますので、郵送（提出）・当日持参する前に不備がないか、☒を入れて確認してください。

学部・学科 出願書類等	法学部		国際学部		経済学部		経営学部	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次
顔写真		-		-		-		-
志望理由書		-		-		-		-
調査書		-		-		-		-
プレゼンテーション用資料（紙媒体）		-	-		-		-	
プレゼンテーション用資料（データ）	-	-	-	-	-		-	-
当日持ち込み資料		-	-		-		-	

学部・学科 出願書類等	理工学部											
	生命科学 学科		住環境 デザイン 学科		建築 学科		都市環境工 学科		機械工 学科		電気電子工 学科	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次
顔写真		-		-		-		-		-		-
志望理由書		-		-		-		-		-		-
調査書		-		-		-		-		-		-
事前課題		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
レポート	-	-	-	-	-	-		-	-	-		-
実験報告レポート	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-
プレゼンテーション用資料（データ）	-		-	-	-	-		-	-	-		-
当日持ち込み資料	-		-	-	-	-		-		-		-

学部・学科 出願書類等	薬学部		看護学部		農学部							
					農業生産 学科		応用生物科 学科		食品栄養 学科		食農 ビジネス 学科	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次
顔写真		-		-		-		-		-		-
志望理由書		-		-		-		-		-		-
調査書		-		-		-		-		-		-

【注意】

1. 詳細は出願要領（P33～36）で確認してください。
2. プレゼンテーション用資料および当日持ち込み資料については、必ずしも必要ではない場合（パソコンの使用を希望する場合や、資料の持ち込みを希望する場合のみ準備が必要）もありますので、志望学部・学科の選考方法を確認してください。

2023 年度 総合型選抜 A O 入試

受験番号	(※記入不要)
------	---------

受験番号	(※記入不要)
------	---------

志望理由書

フリガナ	
氏 名	
志望学部・学科	学部 学科
※国際学部のみ プレゼンテーション(第2次選考) で発表に使用する言語	

①本学部・学科の志望理由（具体的に記述してください）

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

- 【注意】1. 志願者本人が自筆で記述してください。
2. 文字数の制限はありません。
3. 黒のボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、横書きで記述してください。

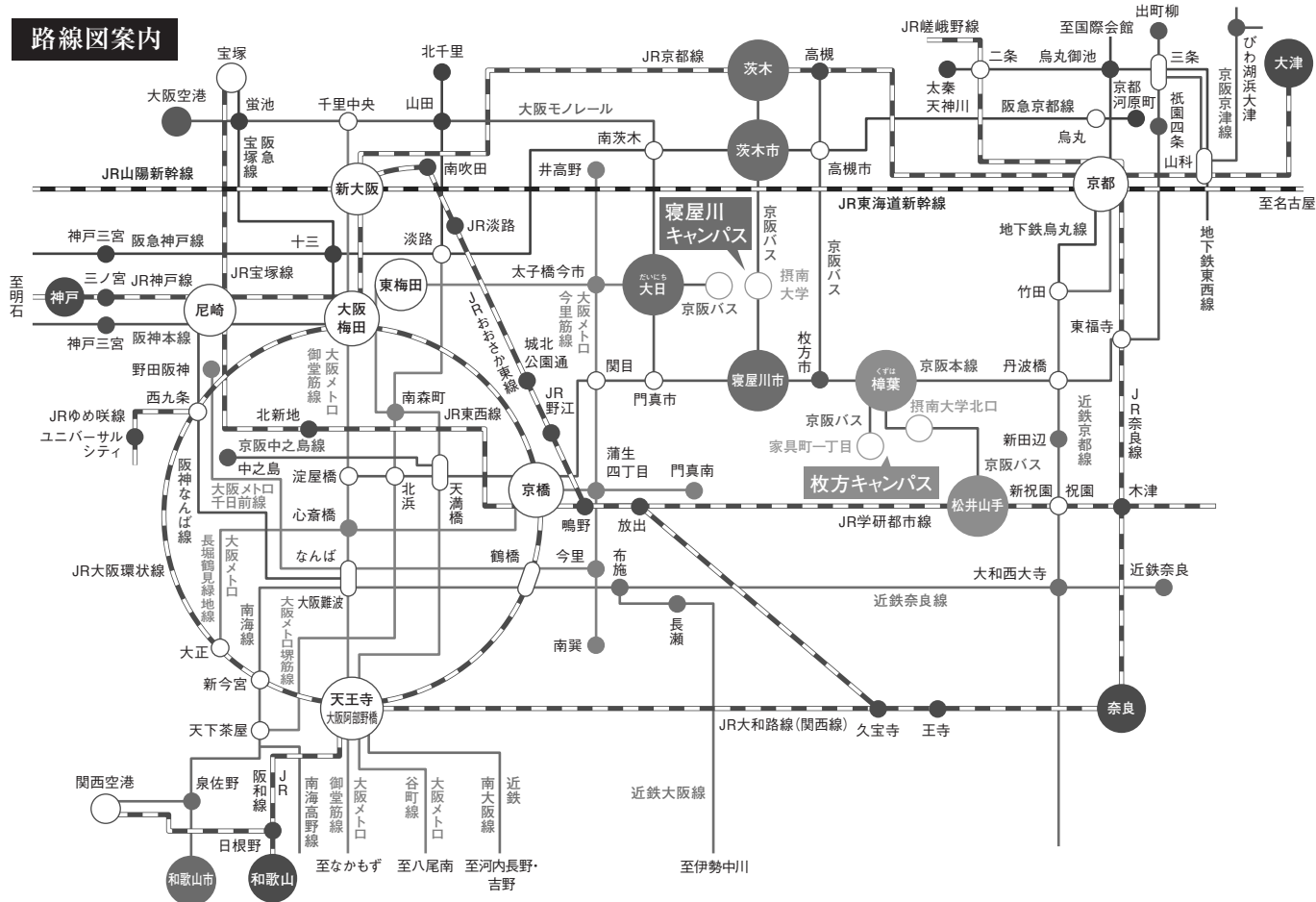
②入学後に学びたいこと・学修計画

③大学卒業後を見据えた将来の目標

- 【注意】
1. 志願者本人が**自筆**で記述してください。
 2. 文字数の制限はありません。
 3. 黒のボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、横書きで記述してください。

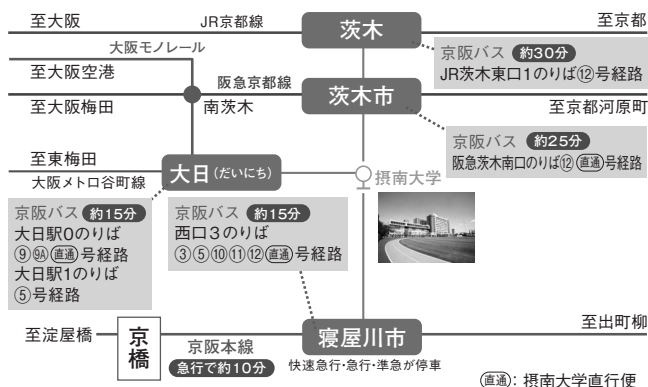
「本学：寝屋川キャンパス・枚方キャンパス」への交通案内

路線図案内



交通案内

■ 寝屋川キャンパスへのアクセス

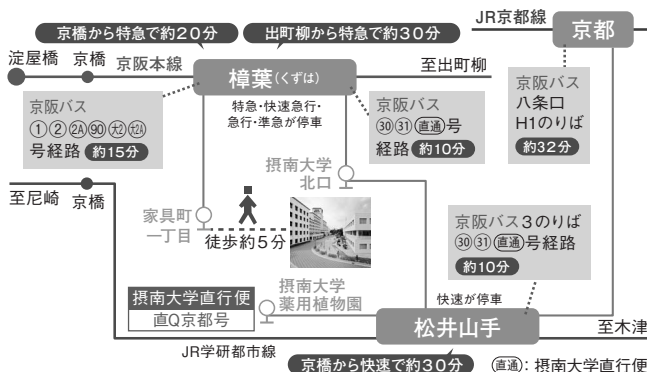


- 京阪本線「寝屋川市」駅(南出口)から京阪バスに乗りし「摂南大学」下車。
- 大阪メトロ谷町線・大阪モノレール「大日」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学」下車。
- JR京都線「茨木」・阪急京都線「茨木市」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学」下車。

【注意】

- ①試験当日は混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。
- ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、バス内での私語はご遠慮ください。

■ 枚方キャンパスへのアクセス



- 京阪本線「樟葉」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学北口」下車。
- 京阪本線「樟葉」駅から京阪バスに乗りし「家具町一丁目」下車、徒歩約5分。
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学北口」下車。

所在地・問い合わせ先

寝屋川キャンパス

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8 TEL. 072-839-9104 (入試部直通)

【注意】事務取扱時間 9:00~17:00 (日曜・祝日を除く)

なお、学生の休暇期間中など取扱時間を一部変更する場合があります。

